

- このニュースは、毎月1回、以下の通り配信されています。
 - ◎ 各都道府県石油組合および北海道・各地方石油組合宛
 - ◎ 共同事業部会各委員および農林漁業部会各委員

- 全石連ホームページに「共同事業Gニュース」を常時掲載しています。
いつでもカラーで、過去号から最新号まで、ご覧いただけます。
 - ※ 「全石連」で検索⇒「石油広場 全石連ホームページ」⇒
「組合員の皆様へ」⇒「組合員情報」⇒「共同事業Gニュース」
 - ※ アドレスは <http://www.zensekiren.or.jp/> です。

- 主な内容は（お役立ち情報満載！）
 - ① 購買事業の「新商品紹介」、主力商品の基礎知識
 - ② 中型生命等の販売成功例、自家共済、保険の紹介と基礎知識
 - ③ 各種お知らせ
 - ④ 農林漁業A重油制度解説～事務手続きのポイント等 などです。

(目次)

1. キッチンマ・マ（品コード694）10月1日より発注単位を変更して復活
 2. 命を守る 災害救急セットシリーズのご案内
 3. お知らせ
 - (1) タイヤ保管用ポリ袋「タイヤカバー」のサイズ訂正について
 - (2) トナーEP-32（純正品）の価格が値上がりします
 - (3) 輸入ロール紙I型（#671）入荷しております
 - (4) 中型生命グループ保険の25年度の配当について
 - (5) SS総合共済の26年度加入継続状況の速報
- 農林漁業コーナー（お知らせ）

1. キッチンマ・マ（品コード694）10月1日より発注単位を変更して復活

9月1日よりメーカーの都合で販売中止しておりました「キッチンマ・マ」について、10月1日より販売を再開することといたしました。ただし、これまで最低注文枚数が300枚でグリーン・黄色の2色を選択（各色100枚単位）でしたが、

今後は、最低注文単位は200枚入り/箱【（グリーン5枚+黄色5枚/パック）×20パック】で箱単位のご注文とさせていただきます。なお、1枚当たりの価格につきましては、従来品と変更はありませんので、宜しくお願いします。

2. 命を守る 災害救急セットシリーズのご案内

「災害時・帰宅時に命を守る救急セット」は、医療機関、防災関連のプロが使用している製品の中から厳選したものを使用して作られております。

これまで、災害備蓄用に不可欠な医療品をコンパクトにパック詰めしたものや、災害時のケガに対応するセットとしたもので事業所、各種施設などの備蓄用にお奨めしてきました。

新たにリュックサックに全てを収納するタイプ「災害時帰宅時命を守る救急セットA・B・C」の3種類が追加されました。

Bセット内容 例

①救急用三角巾1枚②救急用マジカル包帯【自着性伸縮包帯】1個③救急用傷手当てセット【ガーゼ/絆創膏/ノンアルコール洗浄綿】1組④災害救急防護シート【レスキューシート】1枚⑤サージカルマスク5枚入【不織布マスク】1袋⑥メディカルマスクN95折りたたみ1枚⑦保湿ポケットティッシュ1個⑧保存水500mL【5年保存】1本⑨長期保存用ウェットタオル特大1枚⑩使い捨てカイロ1枚⑪LED手回しライト【ラジオ携帯充電機能付】1個⑫軍手1双⑬日本赤十字社編集「救急法の基礎知識」1冊⑭収納（リュックサック）1個



3. お知らせ

(1) タイヤ保管用ポリ袋「タイヤカバー」のサイズ訂正について

「タイヤカバー（商品コード622）」につきましては、前号（平成26年8月29日 26-05号（8月号））にてご案内させていただきましたが、その中でサイズについて間違いがありました。正しくは以下のとおりとなりますので訂正させていただきます。

サイズ:0.02mm厚×（横820mm×マチ330mm）×縦1030mm

(2) トナーEP-32 (純正品) の価格が値上がりします

トナーカートリッジ CANON EP-32 (純正品) の価格が以下の通り値上げとなります。なお、海外純正品およびリサイクル品に変更はございません。ご周知の程宜しくお願いいたします。

	今まで	新価格
CANON EP-32 純正品	13,500 円	⇒ 15,300 円

(3) 輸入ロール紙I型 (#671) 入荷しております

平成26年9月10日付事務連絡 (全石協事発 26 第 129 号) でお知らせしました輸入ロール紙I型欠品の件ですが、当初の予定から若干早く22日(月)より通常品を出荷できるようになり、順次発送開始しております。代替措置でのご協力を賜り、誠にありがとうございました。

(4) 中型生命グループ保険の25年度の配当について

中型生命グループ保険の9月1日現在の加入者数は、8,314人(前月 8,369人、前月比-55人)です。

25年度の配当金は10月6日に掛金引去り口座に送金されます。加入者には送金日と送金額のみが文書にて連絡されます。個々の加入者ごとの配当金明細が必要な場合は本会までご連絡ください。

中型生命の秋期キャンペーン活動の際の参考資料を作成するエクセルシートを近日中にご提供します。加入対象となる方の年齢と性別を入力することで月払掛金、年間掛金を算出することができます。操作方法でわからない部分、動作が不安定な部分がありましたら、ご連絡ください。

(5) SS総合共済の26年度加入継続状況の速報

9月30日時点でのSS総合共済の継続加入状況は、対象件数3,005SSに対して継続は2,931SSとなっています。非継続の理由は、20SSは廃業・閉鎖、54SSは「掛金が高い」、「他の保険に切り替える」となっています。

来年度の更新案内の際には、無事故割引の掛金を実質値上げとなるため、加入者からの問い合わせが例年に比べ相当増えるものと予想しています。本会では、今回の更新案内に際し、制度改正の説明文書を同封しましたが、これで周知が徹底されているとは思っておりません。来年度も組合の皆様の協力を得ながら、本制度の運営に取り組みたいと思っています。

国A確認数量確認数量確保のお願い

組合各位には改めて要請する予定ですが、国産A重油の確認数量確保のお願いです。
お願いする内容は確認数量の減少原因の調査と実績確保（確認数量未提出分の確認・提出要請、新規登録業者の開拓等）のお願いとなります。

このたび国産A重油の7月分の集計が終了しましたが、全国の月間確認数量は約3万1千9百キロとなっており、昨年の同時期（25年度7月、4万4千1百キロ）と比べると72.2%、また前月（26年6月、4万2千7百キロ）と比べても74.6%と非常に大きく落ち込んでいます（年度累計（4～7月）は87.8%）。

ご存知のように、A重油も需要自体の減少に加え、原油価格の高止まりの影響や円安の影響などもあり価格が高騰するなど厳しさを増しております。農林漁業用に使用するA重油も地域によっては確認数量が大きく減少しております。また、価格以外にも真夏であることや天候の不順なども大きな減少要因と考えられます。

そのような状況を鑑みましても、7月分の減少幅は想定より大きいといわざるを得ません。仮にこのような状態が続けば年間の確認数量の大幅な減少を余儀なくされます。

農林漁業用のみならず重油需要が大きく減少している中で組合、また登録業者の皆様には非常に厳しく難しいお願いであることは承知しておりますが、ぜひとも組合から一社でも多くの登録業者さんに声をかけていただいて実績の確保につなげるようよろしくお願いするしだいです。いわゆる取りこぼしの無い様に徹底をお願いいたします。

具体的には改めて文書でご連絡させていただく予定ですが、特に過去の未提出の確認数量につきましては追加を受け付けておりますので、組合から登録業者に連絡を取っていただき、**未提出分がある場合は提出要請**を行っていただくようお願いいたします。

ただし、最大でも物理的に8ヶ月程度までしか遡れないこと、元売によっては年度を越えた追加は物理的にできないなどありますので、おおむね半年以上前の数量を追加する場合は、必ず登録業者から元売に確認を取っていただくよう徹底をお願いいたします。